

よこはまし けいざい 横浜市の経済を元気にするために

しんがた 新型コロナウイルス感染症で、事業や観光産業が
えいぎょう 影響を受けています。横浜市は、影響を受けている
ぎぎょう 企業や産業を助けて、経済を元気にしていきます。

くわしいことは
2ページで



「新しい生活のしかた」のための
とりくみをウェブサイトなどで
しょうかい 紹介して、おうえん 応援します



ひがえ りょこう ひょう
日帰り旅行の費用を
よこはまし 横浜市が助成して、
かんこう 観光・MICE産業を助けます

あうたびに、あたらしい
Find Your
YOKOHAMA
キャンペーン
50%
35%
GOTO
トラベル

©Yokohama Visitors Guide

「新しい生活のしかた」をとりいれましょう

あは
マスクをする・手をよく洗う・
しょうどく
消毒する・空気を入れかえる

みっぺい みっしゅう みっせつ
密閉・密集・密接に
ならないようにする

しよくじ
集まって食事をしたり、
さけ
お酒を飲んだりするのをやめる

よこはましんがた
横浜市新型コロナウイルス感染症コールセンター

TEL:045-550-5530 FAX:045-664-7296(毎日9:00~21:00)

しんがた
新型コロナウイルス感染症帰国者・接触者相談センター

TEL:045-664-7761 FAX:045-664-7296(毎日9:00~21:00)

「広報よこはま」には、いろいろなイベントのお知らせがあります。

どのイベントでも、新型コロナウイルス感染症が広がらないように対策をしています。

参加するときは、指示にしたがって、マスクをしてください。体のぐあいが悪いときや、熱があるときは、行かないでください。

会場で、手の消毒や検温をおねがいすることがあります。協力してください。

くわしいことは、イベントの連絡先にきいたり、ウェブページを見たりしてください。

しっかり食べて楽しく元気に

だんだん秋が深まって、木々が美しく色づいてきました。今年は新型コロナウイルス感染症の流行がつづく秋になります。こういう
ときこそ、心と体の健康をたもつために、近くの公園や里山に出かけませんか。きれいな風景を見て、秋の食べ物を楽しみましょう。

横浜は大きな都市ですが、市の面積のおよそ7%、2,920ヘクタールで農業が行われています。郊外では野菜、くだもの、米、花な
どがつくられています。牧場もあって、乳製品も作られています。横浜の農業製品の収入金額は、神奈川県の中でもトップクラスで
す。こんな農業の魅力を「横浜農場」という名前でPRしています。生産者や飲食店のみなさんたちといっしょに、地産地消(=地元
でとれた物を地元で食べること)をすすめています。



よこはましちょう
横浜市
はやし ふみこ
林 文子

直売所や青空市では、生産者から、新鮮な野菜などを買うことができます。市庁舎でも、JA横浜の協力で、

7月から毎週木요일に、直売をしています。朝とれたばかりの野菜や、横浜の小麦を使った生パスタなどが

あって、たくさんの方が買いに来ます。11月は地産地消月間です。11月の木요일には、キッチンカーも来ます。

横浜市のおちこちの飲食店では、横浜でできた野菜、肉、乳製品などを使った料理を出しています。ぜひ横浜の

秋の味を楽しんでください。

今年の冬は、新型コロナウイルス感染症のほかに、インフルエンザにもよく注意してください。今年の12月ま

で、65歳以上の人は、ただでインフルエンザ予防接種を受けることができます。ぜひ利用してください。これから

も感染予防をしっかり行って、栄養たっぷりの野菜などを食べて、元気に、笑顔ですごしてください。

よこはまし けいざい 横浜市の経済をまた元気にするために

「新しい生活様式」普及推進～#横浜新生活部～



「新しい生活のしかた」のとりくみを紹介しています

#横浜新生活部

検索

新型コロナウイルス感染症の影響は、これからも長くつづきそうです。みんなで「新しい生活のしかた」をしていくために、さまざまなとりくみがあります。横浜市では、事業者のとりくみを動画、SNS、パンフレットなどでみんなに知らせて、応援していきます。事業者のみなさんは、どんなとりくみをしているか、教えてください。くわしいことはウェブサイトで見てください。



「LANCEGATE」で熱をはかって消毒

けんおんき かいほつ
AI検温器の開発
MedVigilance株式会社



新人ドライバーの会議もオンラインで

じょうきょう ばたら
状況に合わせたいろいろな働きかた
株式会社大松運輸



区内の会社などへの弁当配達

お店の中で「3密」にならないように、テラス席を用意

しょうてんがい
商店街の新しいとりくみ

左: 瀬谷区商店街連合会(せーやーいーつ) 区内の会社などにお弁当を配達したり、感染症の影響で調理室が使えない子ども食堂にデリバリーをしたりします。

右: 伊勢佐木町7丁目商栄会(飲食店のテラス席) 飲食店の中で人がいっぱいにならないように、「治道飲食店等の道路占用許可基準」という規則がゆるやかになりました。それで、道路でのテイクアウト販売や、テラスでの営業ができるようになりました。

新型ウイルス感染症の対策として、人がさわらなくても熱をはかったり、消毒したりできる、「LANCEGATE」を開発しました。AI顔認証機能があるので、表面の汗や、まわりの環境も考えて、さわらなくても検温ができます。同時に、さわらずに手を消毒することもできます。

横浜市の助成金を使って、テレワークやウェブ会議ができるようになりました。なるべく会社に行かないで、働けるようになります。会社では、しっかり感染症の予防対策をしています。「子どもを育てながら仕事をする」ことや、「働きやすい職場環境をつくる」ことにも、役立っています。

【きくところ】「新しい生活様式」普及推進事業事務局 TEL: 045-963-6166 FAX: 045-961-8171(月～金曜日<祝日はお休み> 9:00～17:00)

しないかんこう ふっこうしえん 市内観光・MICE復興支援

Find Your YOKOHAMA キャンペーン

横浜市の観光・MICE産業も新型コロナウイルス感染症によって大きな影響をうけています。横浜市では、感染が広がるのをおさえながら、観光・MICE産業を助けるために、「Find Your YOKOHAMA キャンペーン」を行っていきます。

※MICE(マイス)とは、Meeting(会社などの会議)、Incentive Travel(会社などが研修や報奨のための旅行)、Convention(国際機関・学会などの会議)、EventとかExhibition(イベント・展示会・見本市)の頭文字です。たくさんの方が集まるビジネスイベントなどのことです。

※くわしいことは、それぞれのウェブページで見てください。
※「GoToトラベルキャンペーン」といっしょに使えることがあります。

よこはまし たいけん ひがえ りょうしょうひん 横浜市だから体験できる日帰り旅行商品

【販売予定】

2021年2月28日(日)まで

【内容】

横浜市の助成で、税抜きの値段から50%割引

※GoToトラベルの対象になっている場合は、横浜市が50%割引した後の税込価格から、最大35%の割引がうけられます。

【販売サイト】

ポケカル特設ページ

ほかにもいろいろな日帰り旅行商品があります。くわしいことはウェブサイトで見てください。



ポケカル 横浜

検索



柳原良平「星空の航海」ワンポイント解説と
ヨコハマ柳原良平が描いた風景を歩く

【費用】旅行代金8,800円
▶実際にはらう金額4,800円(横浜市がはらう金額4,000円)
【日程】11月11日(水)、11月28日(土)、12月12日(土)

商品番号
2956-16677



横浜赤レンガの歴史をめぐるてくてく散歩
～馬車道十番館のフレンチコースつき～

【費用】旅行代金8,800円
▶実際にはらう金額4,800円(横浜市がはらう金額4,000円)
【日程】11月13日(金)、11月18日(水)、11月21日(土)

商品番号
2956-16676



大型客船ロイヤルウイングランチクルーズ&
紅葉とイルミネーション GoToトラベルの対象にもなっています

【費用】旅行代金15,400円
▶実際にはらう金額5,460円(横浜市がはらう金額7,000円、GoTo支援額2,940円)
※GoToトラベルの地域共通クーポンは、その日に添乗員からもらってください。
【日程】11月26日(木)、27日(金)、12月1日(火)、12月4日(金)、12月5日(土)、12月6日(日)

商品番号
2956-16627



【きくところ】市内観光・MICE復興支援事業について 文化観光局観光振興課 TEL: 045-671-2589 FAX: 045-663-6540
それぞれの旅行商品について ポケカルお客様センター TEL: 03-5652-7020(月～金曜日<祝日・休日はお休み> 9:00～13:00)

よこはま 横浜みどりアップ計画をすすめています！

「緑ゆたかなまち横浜」をつぎの世代につたえていくために、「横浜みどり税」からのお金も使って、「横浜みどりアップ計画[2019-2023]」を行っています。2019年度には、こんなことをしました。



2019年度に行ったこと

市民といっしょに、つぎの世代につなぐ森を育てる

- 緑地保全制度による指定をして、木がはえている土地をまもりました(47.2ha)
- 愛護会などといっしょに、森づくりをすすめました(175か所)

市民が近くにある農業を感じられるようにする

- 農業の景観をまもるために水田を確保しました(113.5ha)
- 農園つきの公園など、市民ニーズに合わせた農園を開きました(3.8ha)

市民が実感できる緑や花をつくる

- 地域の緑のまちづくりなどのとりくみをしました
- 子どもを育てる場所で、緑をつくって、育てました



横浜の緑、育てています！

2019年度事業報告書は、区役所などで見ることができます。

[みどりアップ計画](#)

[検索](#)

近くにある緑や花を楽しんでみませんか～自分の家や近いところですよす時間がふえて、近くにある緑が見なおされています～

横浜市にある花や緑を楽しめる場所を紹介します。

自分の家で楽しめます！



みなとエリア・里山ガーデンなどの動画を公開しています。

[ガーデンネックレス横浜](#)

[検索](#)



秋のバラを楽しみながら散歩しよう！

美しい港の風景を見ながら、秋のバラを楽しめる場所があります。



市民の森に行ってみよう！



横浜市には40か所の「市民の森」があります。自然観察や散歩ができます。

[横浜市 市民の森](#)

[検索](#)

【きくところ】「横浜みどりアップ計画」全体について
「横浜みどりアップ計画」のそれぞれのとりくみについて

環境創造局政策課
環境創造局みどりアップ推進課

TEL : 045-671-4214 FAX : 045-550-4093

TEL : 045-671-2712 FAX : 045-224-6627